

時間割コード	G2B50709	開講年度	2026						
授業題目	情報学入門（プログラミング、ネットワーク）【EA】					担当教員	原嶋 秀次		
英文授業名	Introduction to Informatics (Programming, Network)						内山 巧		
単位数	2	講義期間	後期（随時）	曜日・時限	集中・不定期	対象学生	全		
講義室				授業形態	e-Learning	遠隔授業科目	該当	備考	
信大コンピテンシー	該当								
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素					【授業の達成目標】			
	大学DP 学士の称号にふさわしい基礎学力と専門的学力					・社会における活動基盤としての情報システムについて、その概要を理解して安全かつ有効に利用できる ・自身の生活や研究活動において、情報の収集や処理・発信のためのICT技術の効果的な利用方法を考えることができる			
(2)授業で学べる「テーマ」	キャリア								
(3)全学横断特別教育プログラム	ライフクリエイター養成コース								
(4)授業の概要	企業における情報システムの研究・開発の経験を有する教員により、現代社会の基盤である情報システムと社会との関係という視点で下記について学ぶ。 ・情報と社会との関係について、全体概要を学ぶ ・情報を処理する仕組みとして、コンピュータとネットワークの基本技術を理解する ・企業における情報システム活用事例を学び、情報システムの機能や特徴を理解する ・情報化社会で活動するために知っておくべきルールを学ぶ ・上記を通して情報システムの適切で有効な利用や構築をすることの重要性を学ぶ								
(5)授業のキーワード	・プログラミング、ネットワーク ・情報化社会 ・情報システム ・情報倫理								
(6)授業計画	1. ガイダンス（授業形態、成績の付け方、出欠について） 2026/10/02(金) 2. 情報とは 2026/10/09(金) 3. 情報システム 2026/10/16(金) 4. 情報の表現、計算理論 2026/10/23(金) 5. 社会を支える情報システム レポート 2026/10/30(金) 6. コンピュータの構成と動作原理 2026/11/06(木) 7. ネットワーク基礎 2026/11/13(金) 8. プログラミング1 2026/11/20(金) 9. プログラミング2 2026/11/27(金) 10. 情報セキュリティ1 2026/12/04(金) 11. 情報セキュリティ2 レポート 2026/12/11(金) 12. 企業における情報システム 2026/12/18(金) 13. 情報システムの構築 2026/12/25(金) 14. 情報システムの特徴 レポート 2027/01/08(金) 15. 総合学習、授業アンケートの実施 2027/01/14(木) 上記日程はeALPSでの資料公開予定日 各回の内容およびレポートの出題日は変更することがある。また、各回毎に簡単な課題を出し提出をもって出席とする 前期は社会における情報システムを俯瞰的に述べる。後期は技術の具体的な動きを含めて述べる。さらに情報システムの事例とその背景などについても紹介する								
(7)成績評価の方法	授業内で提示するレポート課題（3回を予定）により評価する。 採点基準は下記の通り。 1.与えられた課題に対する正しい回答となっている 2.回答に必要な事項を漏れなく記述している 3.章立てや論理構成、図の挿入など、読み手に正しく伝わる記述となっている								
(8)成績評価の基準	上記「成績評価の方法」を述べた項目を満たした場合を標準とし、下記の加点ポイント、減点ポイントにより加減点をおこなう。 加点ポイント： ・レポート作成に当たって、関連情報を十分に調査しているなどレポートの充実度 ・回答そのもののレベルが高い ・その他 斬新な視点での回答であるなど 減点ポイント： ・欠席、レポート提出の遅れ ・「成績評価の方法」の採点基準において、未達がある場合。 ・その他 レポート提出の遅れなど 評価： 60点～70点未満：「可」 「成績評価の方法」の採点基準からの減点がある								

(8)成績評価の基準	70点～80点未満（標準）：「良」 「成績評価の方法」の採点基準をすべてクリアしている 80点～90点未満：「優」 上記加点ポイントにより評価 90点以上： 「秀」 上記加点ポイントにより評価
(9)事前事後学習の内容	この授業は90時間の学習を必要とする内容である。従って、60時間以上の時間外学習が必要となる。
(10)履修上の注意	・各回で出す講義課題を全て提出すること（課題の提出をもって出席とする。レポート課題がある回は講義課題はなく、レポートの提出をもって出席とする） ・全てのレポート課題を必ず提出する必要がある 初回のガイダンスを1週間以内に受講して、受講方法と課題・レポートの提出方法や期限を必ず確認すること
(11)質問,相談への対応	授業後、担当教員が対応する。メール(iic-teachers@shinshu-u.ac.jp)まで連絡のこと。
(12)授業への出席	(8)履修上の注意 を参照のこと
(13)授業に出席できない場合の学習の補充	各回の授業において、提出期限を定めた授業課題やレポートを課している。期間内に提出ができない場合は、担当教員に連絡の上、指示に従って提出すること。 本授業は「信州大学における授業の出席に関する要項」第4に規定する「学習の補充の対象とする事由」で欠席した場合のみ、4回までは配慮する。
【教科書】	山口泰 「情報」、第3版、978-4-13-062468-8、東京大学出版会、2025年
【参考書】	大内東、岡部成玄、栗原正仁 「情報学入門」、第2版、978-4-339-02416-6、コロナ社、2011年